



第53回 技能五輪全国大会(電工部門)に出場します



12月4日～12月7日にかけて千葉県で開催される「第53回技能五輪全国大会」に、弊社社員が出場します。出場する電工部門は12月5日に行われます。また、来年は山形県が会場となる「技能五輪・アビリンピックやまがた大会2016」が開催されます。

【技能五輪とは】

技能五輪とは、23歳以下の青年技術者が若者技能レベルの日本一を競う大会です。日本の将来を担う技術者を育てることや、ものづくりの大切さを実感してもらうことを目的に開催されます。競技は、機械系、金属系、電子技術系、建設・建築系、サービス・ファッション系、情報通信系の6つの分野に分かれ、それぞれの部門で日本一を競います。弊社社員は電子技術系の電工部門に出場します。

【電工部門について】

一般家庭や会社、工場に電気を送る想定で工事をする競技です。電気配線はもちろん、制御回路の工事や保護管の加工・取付け等、様々な工事が組み合わされた課題となっています。与えられた課題に沿って工事を進め、その出来栄によって点数を競います。また、限られた時間の中で、複雑な課題に対応する応用力や柔軟性が必要です。

【出場選手紹介】

技能五輪に出場する選手をご紹介します。



◀ 門間 駿平 選手(22)

入社4年目

初出場

今年の5月頃から毎日練習しています。「本番までは練習あるのみ」と自分に言い聞かせ、何よりもスピードアップを意識しています。全工程の制限時間は5時間30分です。作業もボリュームがありますので、途中でバテないようにスポーツジムで体力づくりもしています。今年の大会では時間内に完成させることを、来年は入賞することを目指し、大会までの残り2カ月間全力で練習に取り組みます。



◀ 板垣 太郎 選手(21)

入社3年目

初出場

今年の大会では時間内に完成させて入賞し、来年はメダル獲得という結果を残したいと思っています！練習開始時に比べるとスピードがどんどんあがってきました。通し練習の回数を重ねるごとに作業の流れを体が覚えてくるので、徐々に力がついてきたという実感があります。ベストな状態で本番を迎えられるよう与えられた期間内で精一杯努力します。

YBC「サンデー5」取材風景



9月18日、YBC山形放送より技能五輪全国大会特集の取材を受け、この様子が10月4日のサンデー5で放送されました。

取材当日は本番と同じ設定の通し練習を行い、選手2名ともこの日自己ベストを記録しました。選手たちが競技の練習中、取材にいらした佐伯アナウンサーも金属管の配管曲げにチャレンジされていました。



2016年は山形県で開催されます！

(詳しくは弊社ホームページ リンク情報の中にあるアイコンをクリックしてください)